

ハイキング部だより

第134回

平成26年(2014年)12月6日(土) ～ 錦秋の紅葉と斑鳩の里

王寺駅～わかさ橋～三室山～竜田川沿い(県立竜田公園)～斑鳩健民運動場
～藤ノ木古墳～西里の街並み～法隆寺～JR法隆寺駅(約12キロ)

参加者 21名

日本海側では雪が降るなど日本列島を寒波が襲った寒い朝となりましたが、日中は薄日がさして歩くには適した天候となりました。百人一首にも出てくる竜田川沿いの紅葉は既に身頃を過ぎていましたが、それでも逆光で見ると実に艶やかな色を醸し出し、私たちを愉ませてくれました。

健民運動場のところで昼食をとり、食後にハイキング部の歌集の中から4曲を合唱しました。その後藤ノ木古墳に寄り、西里の街並みを歩き、法隆寺を訪ねて、3時前に法隆寺駅で解散しました。今回、美都町出身の西尾さんが初参加。



第134回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 錦秋の紅葉と斑鳩の里 ～

日 時： 平成26年12月6日(土) 午前10時 JR大和路線「王寺駅」集合

コース： 王寺駅～わかくさ橋～三室山～竜田川沿い(県立竜田公園)～斑鳩健民運動場～藤ノ木古墳～西里の街並み～法隆寺～JR法隆寺駅(約12キロ)

今回は、奈良の斑鳩の里を訪ねます。

「斑鳩」という名は一説によると、この地にイカルという大きさはムクドリぐらいの鳥が群れをなしていたためだといわれています。竜田川は、古今集にも詠われた紅葉の名所として有名で、また三室山からは周辺の梨畑やぶどう畑が、また遠くに法隆寺などを眺めることができます。法隆寺は、世界最古の木造建築で日本で最初に世界文化遺産に登録されました。また、藤ノ木古墳は6世紀後半に築造された古墳で、発掘調査で石室内から家型石棺や見事な馬具が発掘されました。

